TSUKU志

第７号

■発行人：つくば市筑穂1-10-4
つくば市大穂庁舎2F
つくば市商工会青年部
部　長　土 子 光 之
TEL 029-879-8200
FAX 029-879-8822
■青年部員数：100名
（平成24年１月１日 現在）

新年のごあいさつ

部　長
土 子 光 之

新年を迎えるにあたり「おめでとうございます」と素直には言葉にできない年の始まりです。茨城県内では昨年３月11日の東日本大震災により北茨城市で多くの犠牲者が出てしまいました。そして未だに行方不明者１名という文字が新聞から消えないでいます（この広報紙が発行する頃にはその文字が消えている事を願う）

壊滅的被害を受けた北茨城市の大津港。震災後、視察に行った際は津波の恐怖を物語る街の風景があり、痛撃を受けました。同時にこの震災で商売が成り立たない街に対して同じ商工労働者である青年部も支援活動をするべきだと思いました。ある雑誌の新年号に「２０１１年は目覚めの年に」というフレーズを見たのを思い出しました。この言葉は政界に向けたものだったと思いますが、タイムリーな行動力を求められる青年部にも当てはまる言葉です。そこで５月のゴールデンウィークに「つくばフェスティバル」へ出店し北茨城の特産品を仕入れ販売する活動と義援金を募りました。まずは茨城が元の姿になる事が後に東北復旧の励みになるのではと考えました。当時会場で特産品を買い求めて下さった方の半数は青年部員の知人または家族で、沢山の激励を頂いたのが鮮明に記憶に残っています。青年部の支援活動に賛同下さり、更に事業に対して理解し手を差し伸べていただいた事が感謝で忘れられません。

これからも地域の方々に共感してもらえるような、街の人々が目を細めるような活動をしていきます。そしてつくば市にとって必要とされる団体を意識し行動致します。昨年中は会員各位皆様には多大なる御協力を頂き心より感謝申し上げます。本年も更に深い御理解と御協力をお願い致します。本年こそ青年部100名全員地域に生かす事のできる新たな発見、行動をし個々の「目覚めの年」になる事を御祈念申し上げまして新年の挨拶と致します。

震災復興チャリティー

前田　豊

三月十一日の大震災により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

震災後、我々青年部も何か被災された方々の為にできることは、と考えてきました。そこで、五月十四日、十五日に開催されたつくばフェスティバルにおいて、同じ茨城県内でも特に被害の大きかった北茨城市の特産品を買付、フェスティバル会場内で販売しようということになりました。

特産品の買出しに私も同行し、市内の惨状を目の当たりにし言葉を失ったことを覚えています。しかしそんな中でも何とか立ち直ろうとしている人々に会って、イベントの成功を固く心に誓いました。

そしてフェスティバル当日、かまぼこ等の特産品の販売にも普段以上の力が入り、二日間で買い付けた特産品を完売することができ、少しではありますが利益分と当日来場して頂いた方からの寄付金を北茨城市に持って行くことができました。

まだまだ復興への道は険しいかも知れませんが、一日も早い復興を願い、我々青年部も協力していきたいと思います。

青年の主張発表

市川和宏

大勢の人たちが静まり返った会場での主張発表はとても緊張し、しかも発表順を決めるくじ引きで一番を引いてしまい、余計に緊張の度合いが増してしまいました。しかし、いざ発表を始めると、練習以上の発表ができ部員の皆様からも「すごく良かったよ」との言葉をもらい、とても嬉しく、そして「やって良かった」という気持ちになりました。残念ながら入賞はできずとても悔しかったです。

その後の居酒屋での慰労会で先輩部員達といつも以上に美味しくお酒を飲んだ事や部長と主張発表をやり遂げた喜び、入賞できなかった悔しさで泣いた事も一つの良い思い出となりました。当日応援に来て下さった部員の皆様、会議が終わった後に練習に付き合って下さった部員の皆様、本当にありがとうございました。

これからも熱い気持ちで青年部をやって行きたいと思います。あと、来年の発表者の人には、私の出来なかった入賞を託したいと思います。

副部長あいさつ

昨年は地震の影響で大変な一年でしたが、みんなで協力し合い活動することができました。今年も昨年同様、いやそれ以上に協力し合い頑張って行きましょう。

猪瀬　雅之

昨年は皆様に色々お世話になりました。今年も各事業を通しての社会貢献、地域発展と頑張って行きましょう。

飯島　秀幸

謹賀新年。昨年は多くの方々に様々な震災復旧チャリティーにご協力頂きまして、ありがとうございました。今年も引き続き被災地の力になれる青年部を目指して部員一同力を合わせて活動していきたいと思います。

根本貴寸志

旧年は東日本大震災、不景気と大変な年でしたが、今年は青年部員一同、明るく楽しく元気よく、つくばを盛り上げるため部長を筆頭にアゲアゲで行っちゃいましょう!!

坂寄　剛

昨年は様々な事業への真剣な取り組みありがとうございました。今年も各事業を通して部員間の親睦を深め、地域社会の振興のため頑張りましょう。

堀口　直之

23年度青年部加入者

No.	加入者名 ふりがな	事業所名 業種	生年月日 住所
1	藤咲　亘	ふじちゃんうどん	S50.12. 3
	ふじさく　わたる	飲食業	館野 5-1-2
2	野澤　和夫	カーズノザワ	S45. 6 .14
	のざわ　かずお	自動車整備・販売	北中島 416-1
3	丸山　武志	黒田印刷㈱	S49. 3 .26
	まるやま　たけし	印刷業	栗原 2857-9
4	宮川　宏行	㈲宮川生花・造花店	S60.12. 8
	みやかわ　ひろゆき	生花等販売業	北条 5123-4
5	結束　剛	ナカヤ工業㈱	S56.11. 7
	けっそく　つよし	解体業	平沢 290-1
6	糸賀　亘	ドラゴンフライ	S57. 4 . 9
	いとが　わたる	飲食業	館野 5-1
7	木村　幸治	木村製畳	S55.12.24
	きむら　こうじ	畳製造業	今鹿島 4101
8	坂本　典聴	社会保険労務士事務所 アンビシャス	S48. 6 .27
	さかもと　のりき	社会保険労務士	飯田 362-4

県青連野球大会出場

大塚　甚市郎

私がつくば市商工会青年部に入るきっかけになった先輩の言葉があります。

「つくば商工会青年部に入れば、水戸市民球場で野球の試合ができるよ。」野球好きで草野球チームを何チームも掛け持ちする私にはそれ以上の誘惑の言葉はありませんでした。憧れの球場でのプレーに胸ときめかせ晴れて入会させていただいたのが約二年前です。今年も新筑ブロックでの予選を見事？勝ち抜き水戸市民球場での県大会に駒をすすめることが出来ました。

県大会当日は、激しい雨に見舞われ、田んぼのようなグラウンド状況での試合になってしまいました。私は１番キャッチャーで出場させて頂いたのですが、ワンバウンドの投球が来ると目の前が泥水で真っ暗になるぐらいのひどい状況でした。それでも全選手とも全力プレーに勤しみ、時にはダイビングキャッチで全身ずぶ濡れに、時には、二塁への走塁の際、スライディングをするとそのままベースを通り越したり厳しい天候を、笑いに変えグラウンドもベンチも大盛り上がりの試合になりました。残念ながら三回途中でのノーゲームとなり別日延期となりましたが全員の予定が合わず棄権。結果、去年同様の一回戦敗退になりました。残念な結果に終わりましたが結果ではなく、部員間の交流、笑顔があふれた時間、あの雨の中水戸市民球場に集まったという連帯感を考えれば優勝より意味のある貴重な一日だったのではないかと思います。

水戸市民球場で野球がしたくてという不純な動機で入会した青年部ですが、今では様々なイベントを通し、地域貢献の大切さなど多くの事を勉強させて頂いております。これからも野球部活動はもちろん、様々な青年部活動に邁進していきたいと思います。

納涼盆踊り大会

石浜素一

今回で９回目となる青年部主催の盆踊り大会が２０１１年８月14日に市民ホールつくばねにて開催されました。今年は３月11日の東日本大震災の影響でイベントの自粛が各方面でみられましたが、自分たちの地域を盛り上げようとする気持ちから震災のチャリティーという形で開催する事が出来ました。また協賛金も例年並みに集める事が出来まして誠に、ありがとうございました。大会当日は、天候にも恵まれ１５００枚用意した抽選番号付きうちわも早々に無くなる盛況ぶり、合間の豆腐早食いも、会場を盛り上げました。そして昨年に続き井坂社中による津軽三味線の演奏からの盆踊り、本当に見事でした。最後は毎年恒例の大抽選会で締めくくりました。

今回、協賛して頂いた方々、並びに関係者の皆様ありがとうございました。

まつりつくば

高野敏雄

「いらっしゃいませ～!!」と大きな声でお客さんの呼び込みをしたのは、八月の二十七日、二十八日に行われた「まつりつくば」でした。今年は青年部員みんなで作った特製カレーうどんの他、フランク、飲み物類を販売しました。カレーうどんは私自身非常に大好物で暑い夏でも汗をかきながら食べるのがとても美味しい一品です。真夏にも関わらず売れ行きも上々でした。

青年部員として「まつりつくば」に参加するのはこれで二年目ですが、いつも思う事は青年部のイベントのテーマは「自らが楽しんでこそ、お客様にも楽しんで頂ける!!」ところだと実感しております。青年部員みんなが自ら楽しんでいるイベントだからこそ、部員も大勢参加しているのだと感じました。また来年も、私自身楽しんで「まつりつくば」のイベント活動に参加したいと思います。

日本の道百選を歩く会

宮川宏行

毎年恒例となります「日本の道百選を歩く会」が、11月19日に行われました。残念ながら今年は予報されていた通りの雨となってしまいましたが、それでも百名程の方に参加して頂き無事開催することができました。

今年は部長の提案で以前やっていた「青年部員が仮装をして参加者の方と共に歩く」という事を復活させることとなり、私と先輩の市川さんがその役を任されることになりました。飛脚の格好をして歩く私たちに「お疲れ様」「風邪ひくんじゃないよ」と優しい言葉を掛けてくれる方が多く、雨や寒さが正直厳しかったのですが頑張って歩き切ることができました。

つくば小町

小川 枝里子
（26歳）

事業所名
サンラウンジつくば店

Q この仕事について良かったことは？
責任感がもてるようになりました。（一人勤務なのでプライベートでは人見知りだったのですが、接客業なので人見知りも前よりはなくなりました。

Q 仕事上で大変なことは？
一人勤務制なので、夏とか混む時期は手が回らず大変です。でも時間過ぎるのも早く感じるし、仕事してる感もあるので意外にキライじゃなかったりします。

Q 趣味・特技は？
趣味は、買い物・カラオケ・ネイルなど。特技…？わりとこまかい作業とか得意カモ。

Q 自分の性格を自己判断すると？
すごくイイ子だと思いマス♡（笑）ってゆーのは冗談で超がつくほどマイナス思考デス。あとはたぶん世話好きです。まー基本おもしろい（バカな）性格だと思います^^

Q 生まれ変わったら何になりたい？
ん～考えたことないなぁ…でも今と同じ人生は歩みたくないですね。

Q 理想のタイプと芸能人は？
タイプはぁ…まず優しい人（思いやりがある人）。一緒にいても気を使わない人。自分を大事にしてくれる人。笑顔がカワイイ人。言ったらキリがないです。芸能人で言ったらＥＸＩＬＥのタカヒロがスキ♥笑顔がス・テ・キ♥

Q 一言お願いします。
今は日焼けする人も減ってきてますが、みた目も黒いと変わりますし、健康のためにもなります。初めての方でもスタッフが丁寧に教えてくれますので気軽にお越し下さい!!

視察研修旅行

根本貴寸志

本年度の研修旅行は11月12、13日に北海道の札幌・小樽に行ってまいりました。11月だというのにまだまだ半袖でも大丈夫な陽気で温暖化の影響なのかと考えさせられました。今回は今まで青年部で活躍して頂いた45年組の方々の最後の旅行でしたが、青年部を締めくくる印象に残る研修旅行になったのではないかなと思います。札幌市内では大通公園やテレビ塔、時計台を観光し、冬の雪まつりとは違い紅葉の始まった札幌を満喫することができました。余市ではニッカウィスキー工場を見学し、この土地で工場が出来た歴史などを学び、無料試飲コーナーでは様々な年代のウィスキーをいただき味や香りの違いを堪能することが出来て最高の時間を過ごしました。小樽では街並みを散策し歴史あるガラス細工に触れ、地元のおいしい海鮮をいただきました。北海道のお土産と言えば白い恋人ですが、最近では他にも色々なお菓子が毎年発売されヒット商品が次々と出てきています。この商品開発力や宣伝力を我が青年部でも取り入れて地元つくば市に貢献出来るように活動していきたいと思います。

新春凧揚げ大会

中根　才之

今年も１月22日に第６回となる新春凧揚げ大会を開催致します。前回は地域のボランティアの方々の協力や晴天にも恵まれ、用意した凧キットが売り切れ、サービスの餅が足りなくなるほどの盛況ぶりでした。射的や焼きそばの模擬店、竹馬や竹トンボのコーナーも大変賑わっていました。また前日に行った凧作り教室も好評で、子供達も皆笑顔で凧作りに励んでいました。

この凧揚げ大会を開催するにあたり、近隣の小学校、保育園、幼稚園、各商店の皆様、告知並びにポスター掲示のお願いを快く受けていただきありがとうございます。天気が大きく影響するイベントですが前回以上の成功をおさめ、一年の良いスタートを切りたいと思っています。

新入部員募集のお知らせ

青年部では、一緒に活動する部員を募集しています。若者のフレッシュではつらつな創造力と行動力を生かし、将来の地域商工業の発展を共に目指しましょう。

主な活動内容

◎各種イベントの開催等により、積極的に地域振興やまちづくりに貢献しています。
◎講習会などの実施により経営者として必要な知識の習得や、先進商工業地を視察するなど、自己研鑽に努めています。
◎部員間で意見・情報交換を行い、またスポーツなどを通じて親睦を深めることにより組織力を高めています。
◎つくば市周辺や茨城県内、さらには全国の青年部と連携し、広範囲な活動を行っています。

入部資格

商工会の会員である商工業者（法人にあってはその役員）またはその親族で、その会員の営む事業に従事する年齢40歳以下の方（男女は問いません）

※加入に関するお問い合わせ、お申し込みは商工会まで！

青年部に入ってまだ間もない私ですが、初参加の歩く会で生まれ育った地元を自分の足で歩き抜き、改めて地元の町並みや景色を堪能することができ、とても貴重な経験となりました。来年はきっと「歩く会」日和の下、大盛況となることを祈ります。最後に筑波東中学校の生徒達を始め、協力して頂いた皆様ありがとうございました。

ゴルフ大会

小島晃一

梅雨時の６月、かすみがうら市のセゴビアゴルフクラブで新筑ブロック青年部ゴルフ大会が行われました。会場に到着すると、クラブハウスはヨーロピアン調の独特の雰囲気、コースはレイアウトが面白く池に囲まれたグリーンのショートホールがあったりと各ホールに特徴があり印象に残るコースです。１番ホール、２番ホール目が終わり、今日は良いスコアが出るのではないかと思いましたが池やバンカーなどに行く手を阻まれボールをいくつも無くしスコアも残念な結果に終わりました。難しいコースではありましたが、次に来るときには上達しリベンジしたいと思います。